正確な遊離テストステロンを LC-MS/MSで測定

アンドロゲンに関する研究では生理活性を示す
遊離テストステロンの把握が重要です！

(例えば。。)
◆加齢男性性腺機能低下症候群 (LOH症候群)◆

◆多嚢胞性卵巣症候群 (PCOS)◆

当社では。。

✓LC-MS/MSで血中遊離テストステロン濃度を測定

✓血中総テストステロンの0.5~2%※が遊離テストステロンとして測定

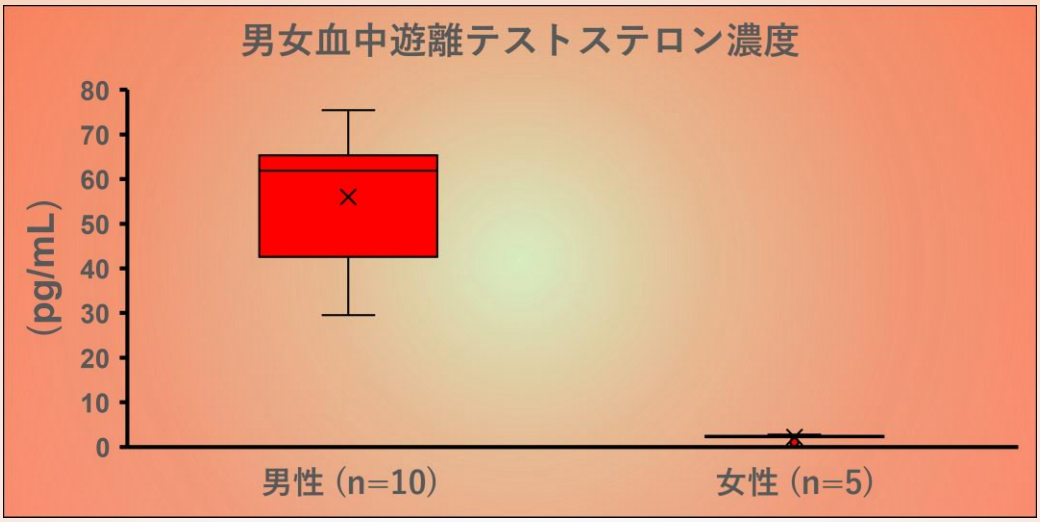
※弊社の遊離テストステロン濃度は算定遊離テストステロン (cFT) と近似した濃度となります。

✓新規アンドロゲンである11-ケトテストステロンの遊離型も同時測定が可能

▼詳しくはお問い合わせ下さい

株式会社あすか製薬メディカル

男女いずれも遊離テストステロンを測定！



	男性	女性
	pg/mL	
Free T濃度	29.5 ～ 75.4	1.1 ～ 2.8

総テストステロンの0.5～2%が遊離テストステロンとして測定

Sample	Free T (pg/mL)	Total T (pg/mL)	Free/Total (%)
M-1	29.5	5267.7	0.6
M-2	60.7	7802.7	0.8
M-3	39.3	5957.3	0.7
M-4	63.0	3274.4	1.9
M-5	52.5	4303.5	1.2

当社ではより正確な遊離テストステロンが測定できます！

株式会社あすか製薬メディカル

お問い合わせ

受付時間：月～金曜日　9:00～17:35
土日・祝祭日・年末年始等を除く

電　話：0466-32-7218
メール：kensa-med@ap-med.co.jp
ホームページ：https://www.ap-med.co.jp

2024年05月作成